平成22年国勢調査
～調査票の提出はお済みですか？～

(C)かきふらい・芳文社／桜高軽音部

9月末に調査員がお配りしました「調査票」を回収しています。「調査票」の提出がまだの方は、至急「調査票」への記入・提出をお願いします。万一、「調査票」が届いていない場合は、区役所・支所まで、ご連絡をお願いします。

連絡先 総務課統計担当（☎611・1295）、支所総務課（深☎642・3125、醍☎571・6105）

竹田地区土地区画整理審議会委員の選挙

9月26日現在、竹田地区内の土地を不動産登記簿に登記されている所有権者・借地権者の方及び未登記であるが届出をされた借地権者の方が選挙人名簿に登載されます。名簿に名前のない方は、立候補も投票もできませんので、縦覧期間中に確認してください。

選挙人名簿の縦覧 10月16日（土）～29日（金）8時45分～17時30分（ただし12時～13時は除く）

立候補受付 11月16日（火）～25日（木）（土日祝は除く）

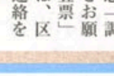
投票日（予定） 12月12日（日）

場所・問合せ 建設局都市整備部整備推進課（☎822・7453）

新1年生の入学届

来年4月に小学校に入学するのは、平成16年4月2日～平成17年4月1日に生まれた児童です。入学届は10月22日ごろに区役所・支所・出張所から郵送しますので、11月4日までに指定の学校に提出してください。用紙が届かない場合は、区役所・支所の市民窓口課（伏☎611・1410、深☎642・3328、醍☎571・6336）、出張所（神川☎921・0028、淀☎631・2040）へお問い合わせください。また、来年、中学校へ入学される方の入学手続は来年1月です。

問合せ 指定の学校又は市教育委員会調査課（☎222・3772）



深草の住まいと町並み～今むかし～
～京町家まちづくり調査の報告と座談会～

10月28日（木）～11月5日（金）と11月15日（月）～30日（火）、深草総合庁舎1階コミュニティホールにおいて、深草地域での京町家まちづくり調査についての資料や、昭和25年以前に伝統的な工法で建てられた木造の住まいに関する写真等の展示を行います。また、11月5日（金）14時30分～16時30分には建築などの専門家をお招きしたお話会と深草地域の住まいや町並みについて考える座談会を行います。

申込み 不要

費用 無料

問合せ 深草支所まちづくり推進課（☎642・3203）

美しいまちをつくろう
～稲荷・砂川地域で一斉清掃を実施します～

美しいまちを目指し、稲荷・砂川地域で一斉清掃を行います。清掃用具は準備します。

日時 11月6日（土）10時集合

場所 稲荷児童公園

申込み 不要

問合せ 深草支所まちづくり推進課（☎642・3203）

＊当日の開催のお問い合わせは、京都いつでもコール（☎661・3755）へ。

伏見ハイライト

京都市バレーボール祭8チームが表彰

9月5日、横大路グラウンドで第46回京都市バレーボール祭が開催され、手に汗握る熱戦が繰り広げられました。

伏見区からは、17チームが参加し、次のチームが優秀チームとして表彰されました。

【伏見区の優秀チーム】

砂川A、桃山、下鳥羽、向島南A、羽束師A、羽束師B、久我の杜、池田東

醍醐ふれあいプラザを開催

9月19日、第20回醍醐ふれあいプラザを折戸公園で開催しました。当日は、地域の皆さんによるステージなどが繰り広げられ、模擬店や各コーナーも大盛況でした。

◀子ども太鼓花見行列
▶子ども花見踊り

青少年活動センター

「日本語教室ボランティア募集説明会」の開催

現在、センターで行っている日本語ボランティアの活動について説明会を開催します。活動の趣旨をご理解いただいた方で希望される方に、ボランティアに参加していただきます。興味のある方は、ぜひご参加ください。

日時 10月18日（月）19時～21時、10月23日（土）10時～12時（いずれかにご参加ください）

場所 伏見青少年活動センター

対象 市内在住、在勤、通学の18歳～30歳の方

費用 無料

申込み 電話・FAX・Eメールで参加当日までに問合せ先へ連絡ください。

主催 京都市・(財)京都市ユースサービス協会

問合せ 伏見青少年活動センター（☎611・4910、FAX604・4910、✉fushimi@ys-kyoto.org）

ふしみ昔紀行 ▶70◀

長尾天満宮

長尾天満宮は、949年に創立、1821年に再建されました。醍醐寺境内の仁王門より北へ100メートル程に建つ石の鳥居。そこが長尾天満宮です。醍醐寺を開いた聖宝理源大師と親しかった菅原道真公が祀られており、階段頂上付近には「菅公衣裳塚」と呼ばれる塚があります。この塚は、道真が生前墳墓の地に望んでいたところで、死後、道真の衣服と遺物が大宰府から持ち帰られ埋められてお墓とされたといわれ、歌碑も残っています。毎年11月1日に本祭が、同月3日には子ども神輿が行われ、醍醐の氏神さんとして、晴れ着に着飾った子ども連れの家族など、多くの人が参拝に訪れています。

「ふしみ昔紀行」は伏見区老人クラブ連合会のご協力で掲載しています。同会についてのお問い合わせは、事務局（☎603・1283）まで

【長尾天満宮への行き方】

醍醐伽藍町18（京阪バス醍醐三宝院下車徒歩約7分・地下鉄醍醐駅から醍醐コミュニティバス4号路線で醍醐寺前下車、徒歩約7分）

Ecology Navigation エコなび
京エコロジーセンター

つるを使ってリース（飾り）を作ろう！

日時 10月24日（日）10時～12時

内容 夏の間、爽やかな日よけになり、料理の素材にもなったゴーヤとひょうたん。緑のカーテン・まるごと使うプロジェクトの、今回はつるを使った工作です。大きな緑のカーテンをみんなではずしてリース作り。リースには好きなものを持ってきてつけることができますよ！

企画・運営 京エコロジーセンター

対象 どなたでも（小学3年生以下は保護者同伴）

定員 20人（先着順）

参加費 無料

持ち物 リースに付けたいもの（リボン、ボタン、木の実などの小さめの雑貨類）

服装 汚れてもいい動きやすい服装、軍手

申込み・問合せ 参加者全員のお名前（保護者含む）・年齢及び学年・連絡先を10月23日（土）までに電話（☎075・641・0911）、FAX（FAX075・641・0912）、または来館にて同センターへ

みんなの健康 保健部

こころの散歩道
～自殺予防のために～

平成10年以降、全国で毎年3万人以上の人が自殺でなくなられています。これは交通事故死者数の5倍です。さらに未遂者は自殺者の10倍以上と言われています。本市でも、年間300人前後、伏見区では70人前後の方が自ら命を絶たれています。自殺は、個人の自由な意思や選択の結果と思われがちですが、実際には健康面や家庭・職場・学校・経済問題など様々な要因が複雑に絡み合っています。

自殺のサイン（自殺予防の十箇条）

1うつ病の症状に気をつけよう（気分が沈む、自分を責める、仕事の能率が落ちる、決断できない、不眠が続く）
2原因不明の身体の不調が長引く
3酒量が増す
4安全や健康が保てない
5仕事の負担が急に増える、大きな失敗をする、職を失う
6職場や家庭でサポートが得られない
7本人にとって価値のあるもの（職、地位、家族、財産）を失う
8重症の身体の病気にかかる
9自殺を口にする
10自殺未遂に及ぶ

○自殺のサインに気づき声かけを

自殺の全ての原因を取り除くのは難しいですが、どれか一つでも軽くできれば「もう少し生きてみよう」という気持ちが芽生えてくるのではないでしょうか。自殺のサインに気づき「私でよかったら話を聴かせてくれる？」「そんなにつらいのによく頑張ったね」など、ほんの一言でも良いので、声をかけてください。

○一人で悩まず相談を

自殺はこころの健康も大きく関係しています。各保健センターでは、精神科医と精神保健福祉相談員が相談に応じる『精神保健福祉相談』を実施しています。また、こころの健康増進センターでも随時相談に応じています。ひとりで悩まずに、各保健センターやところの健康増進センターにご相談ください。伏見保健センターでは、自殺予防をテーマとした講演会を来年1月頃に開催する予定です。多数のご参加をお待ちしています。

問合せ 京都市こころの健康増進センター相談窓口●**こころの相談電話**（相談専用電話☎075・314・0874、平日9時～12時、13時～16時（祝日及び年末年始除く））●**自死遺族・自殺予防こころの相談電話**「きょう・こころ・ほっとでんわ」（☎075・321・5560、毎週火曜9時～12時及び毎週木曜13時～16時（祝日及び年末年始除く））、伏見保健センター（☎611・1163）、支所健康づくり推進室（深☎642・3879、醍☎571・6748）

飲用水は衛生的ですか？

私たちが日ごろ生活するうえで、必要不可欠な飲用水。飲用水の代表である水道水には、配水管から直接給水する方式と、受水槽に貯めてから給水する方式があります。受水槽は、3階建て以上の建物などに多く設置されています。この受水槽の有効容量が10立方メートルを超えるものを「簡易専用水道」といい、年1回以上、登録検査機関による「法定検査」を受けることが水道法で義務づけられています。大切な飲用水を衛生的に保つため、必ず法定検査を受けましょう。

問合せ 衛生課（☎611・1164）

住宅用火災警報器の設置はお早めに！

現在、お住まいの住宅には平成23年5月31日までに設置が必要です。

見守防災員がご家庭を訪問していますので、ご協力をお願いします。アパートやマンションなどの共同住宅にお住まいのご家庭にも設置が必要です。

伏見区民ボランティア取材班が「伏見区のまちづくり」をレポート。今回は、「みどりの会 伏見桃山」をご紹介します。

同会は2000年から、ごみが捨てられ、雑草が生い茂る伏見北堀公園の清掃を始められました。竹は一年で大きく育ちますが、それを放っておいては荒れてしまいます。「除草や剪定・間伐をしていく中で、自然とのバランスを学びながら地道に活動してきました」と会長の永田さん。

現在は伏見北堀公園（第2日曜）や市立桃陽総合支援学校（北堀公園の前日）・市立藤城小学校での整備活動に加えて、子どもたちとの竹とんぼ・竹馬づくり等で他の学校にも参加中。同会は、2004年に京都市・ケルン市（ドイツ）の姉妹都市40周年記念植樹、2006年には、第22回「全国みどりの愛護のつどい」で感謝状と記念品を国土交通省から受賞されています。

メンバーの一人である岡村さんは、公園でのジョギング中、みどりの会メンバーが公園利用者の皆さんのために整備している姿に共感され、入会を決意。公園利用者からの感謝の言葉に喜びを感じ「若い人にも参加してもらい、皆で公園をきれいにしたい。」と願っておられます。

活動への参加希望は左記連絡先まで。☎&FAX075・611・3458　会長永田光善

取材 池田、亀村、坂井、宮本

きらり伏見区 まちづくりプロジェクト
ふしみ♪まち体験記⑤

「継続は力なり」

税のワンポイント －口座振替－

市・府民税の納付時期をついぞ忘れてしまい、いつも期限間近になってあわてて支払っています。何か良い支払い方法はありませんか？

納付時期を忘れてしまう、金融機関へ行く時間がないという方には、便利で確実な口座振替をおすすめします。申込用紙は京都市内の金融機関に備え付けてありますので、「預金通帳」と「口座届出印」、「納税通知書」又は「領収書」の窓口でお申し込みください。

11月1日は、市・府民税第3期分の納期限です

納期限を過ぎると、延滞金がかかることがありますのでご注意ください。市・府民税の納付には、便利で確実な口座振替をご利用ください。課税内容は市民税課（支所課税課）（伏☎611・1534、深☎642・3408、醍☎571・6825）、納付相談は納税課（伏☎611・1737、深☎642・3427、醍☎571・6318）、口座振替は市納税推進課（☎213・5466）へお問い合わせください。

伏見川柳

今回のテーマ「白」

峯 裕見子 選

真っ白な干されたシーツ風となり　高橋照子
子育ての時がよかった共白髪　向井為三
真っ白なドレスで染まるあなた色　渡邊真由美
会社には白いカラスが居るという　柴田敏男
白い息吐きつつ仕込む伏見酒　小林忠直
画面から白寿の笑顔こぼれてる　渡邊恵子
白無垢も六十年の苦労知る　和田美代
一日の余白たっぷり水を打つ　川崎 誠
天高し名月白し天深し　大海幸生
携帯の光に浮かぶ白い顔　一言寺 弘

＜特選＞

あの頃の白い心が遠ざかる　年禮丈夫

（評）高橋さん作品　なんとも爽やかで若々しい表現です。一言寺さん作品　小さなランプを灯すように「私」を確かめるように。年禮さん作品　素朴で純粋だった若い自分を振り返り、もう帰らない日々を思う。かすかに漂うほろ苦さが印象的です。

＊掲載作品には、最小限の添削をする場合があります。

次回の題は「うどん」です。1月15日号掲載予定

はがき又はFAX（611-4716）に作品一句と住所、氏名（又はペンネーム）、ふりがな、年齢をご記入のうえ、〒612-8511伏見区役所総務課「伏見川柳」係まで。締め切り11月2日（火）（消印有効）。紙面の感想もぜひお寄せください。

消防団員募集中!!

詳しくは伏見消防署ホームページで検索

伏見消防署　検索

今月は砂川分団を紹介します
～前田分団長からのメッセージ～

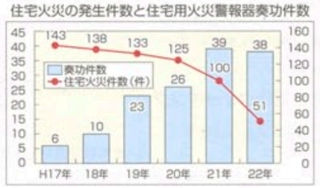
点検を指揮する前田分団長

砂川分団は、特に高齢者の方が安心して暮らせる火災のない地域づくりを目指して、分団長以下19名の団員が活動しています。来年の京都市消防団総合査閲に向け、日夜訓練を重ねています。ご声援よろしくお願いします。

伏見消防署 ☎641-5355
醍醐消防分署 ☎571-0474

付けてよかった住宅用火災警報器

住宅用火災警報器の設置により火災に早く気が付き、大きな被害にならなかった事例（奏功事例）は、年々増加しています。



＊平成22年の数値は、7月31日現在の数値です。

じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金 10月1日～12月31日